

令和7年度 身延中 学校だより 発行者:校 長 小田切 武

NO.7 令和7年9月17日

# 休み終了&2学期スタート!

35日間の夏休み中、多くの運動部の「県総体挑戦」の応援に行きました。3年生を中心にした力の限りのプレー にたくさんの感動をもらったことはもちろんですが、仲間のプレーを応援する姿にも感銘を受けました。3年生は しっかりと各部での存在感を示し、後輩へとバトンを繋ぐことができたと思います。また、夏休み中には、多くの人 が登校し、教育研修センター主催の向学館や、中高連携事業サマーセミナー・防災セミナーへの参加、学園祭への 準備や取組を一生懸命行っている姿を目にして素晴らしいなと感じました。2年生は新チーム・新体制でも力強く 部活動をスタートさせ、職業体験学習では、身延中学校の生徒として立派に行動していました。1年生は、中学生と して初めての夏休みを満喫しつつ忙しく、学習や部活動、イングリッシュ・デイキャンプへの参加、学園祭の準備に 取り組んだことと思います。この夏のかけがえのない体験を仲間と共有し、また 2 学期からの学校生活に繋げて もらいたいと思います。









## 第 10 回輝桜祭 「繋げ」~全身全霊挑戦中! 未来へ届け 僕らの絆~

9月13日(土)の輝桜祭に向けて全校生徒が一丸となって取り組みました。各学年発表の練習では、日に 日に劇などが仕上がっていく様子が見られました。また、体育の部でもクラスで力を合わせて頑張っている 姿を見ることができました。そして、本番。天候や熱中症対策を講じる中で、身延町教委馬場教育長様、町議 会議員の皆様を始め、多くの来賓の方々のご臨席のもと、第10回輝桜祭が開催されました。統合して10年 目という節目に、歴代の生徒会長からのメッセージがオープニングで披露され、これまでを受け継ぎ、未来 へと「繋げ」ていく素晴らしい学園祭になりました。校訓である「自立・協働・創造」を生徒たちの活動から感じ られる場面がたくさんあり、未来へ繋ぐ大きな1歩を踏み出すことができました。











【文化の部】









【3学年発表 「夏休み」】





【文化部発表】

学園祭を行う意義、真の成功は、今後の取組によって、より輝くものとなります。この輝桜祭で学 び得たこと、成果と課題について、しっかりと振り返り、これからの生活に生かしていってほしいと 思います。

#### 【体育の部…長縄・三人四脚借り物競走・綱引き・全員リレー】











#### ■第10回輝桜祭ポスター入賞

最優秀賞 3年 佐野さん 優秀賞 2年 佐藤さん 優秀賞 2年 市川さん 実行委員長賞 2年 依田さん 部門長賞 3年 秋山さん 学校長賞 3年 佐野さん

美術科推薦賞2年 戸栗さん

■第10回輝桜祭体育の部 総合優勝 3年A組・3年B組(17点)

県総体 柔道3年望月さん・2年 小野塚さん・2年 望月さん ベスト8 陸上 1年 望月さん(砲丸投4位)

関東大会 柔道 2年 片田さん 5位

北麓カーニバル U16 陸上 1年 望月さん (ジャベリックスロー2位) 中部支会理科自由研究発表会優秀賞 1年 小林さん・1年 近藤さん 読書感想文県特選 (課題図書) 3年 山田さん (自由図書) 3年 穂坂さん

### **■** 南部署管内 交通安全·防犯弁論大会

9月4日(木)南部署管内の交通安全・防犯弁論大会が本校体育館で行われました。身延中・南部中・早川中の生徒が発表者として参加しました。本校からは2年生渡邉さん(優秀賞)、依田さん(努力賞)が「交通安全の部」3年生堀田さん(努力賞)、長田さん(努力賞)が「防犯の部」で発表をしました。自分の経験や地域の実情などを織り交ぜたわかりやすい発表でした。聴講者として2.3年生も参加しました。一人一人の発表を真剣に聞いていました。どの発表も心に残るものでした。











### ■ 夏休み明けテスト&防火避難訓練

8月29日(金)夏休み明けテストが行われました。どの学年も真剣に問題に取り組んでいました。 夏休みの学習の成果を確認し、これからの学習に 生かしていってほしいと思います。

また、6校時の途中から火災想定の避難訓練をしました。警報音が鳴り響いたり防火扉が閉まっていたりする中での訓練でしたが、前日の事前学習を踏まえて、口元をタオルなどでおおったり、低い姿勢で移動しようとしたりする姿が見られました。





## ■ PTA 環境整備作業ありがとうございました

8月30日(土)には、PTA役員の皆様を中心に「環境整備作業」にご協力いただき、主に校庭の除草作業等に汗を流していただきました。早朝よりご協力いただきありがとうございました。校庭がきれいになり、気持ちよく輝桜祭の体育の部で競技することができました。





# 作品を寄贈していただきました!

土屋義郎(現市川三郷町出身)1900-1991 《あざみ》1977年 油彩・麻布 大正〜昭和にかけて活躍した県内出身の洋画家。

町教育委員会教育長の馬場様の親戚の方で、土屋義郎の作品をコレクションし管理していた依田様がご逝去され、ご遺族から作品の扱いについて相談されました。県立美術館を紹介し、何点かは美術館のパブリック・コレクションになる予定で、本校へも1点寄贈していただき、多目的室に展示しました。

「あざみ」の花期は春咲きのものと秋咲きのものがあるそうですが、初夏から秋にかけては紅紫色の球状の花を咲かせる種が多いとのことです。花言葉は「独立」 「厳格」など。「自立」を校訓の一つとしている本校に相応しい作品だと思います。